

《理事會記録》

◇平成30年度第2回 理事会

日 時：平成30年7月26日（木） 15：00～16：30

出席者：（理事）自閑茂治，杉山弘泰，高野 登，田代民治，多田隆司，棚橋通雄，藤原正雄，前川 功，松本徳久，
水鳥雅文，森北佳昭，柳川城二，吉岡一郎
（監事）石橋良啓，野田 徹

事務局：小金沢彰事務局長，柴崎佳苗

議 題：【決議事項】

新規分科会の設置について

【報告事項】

平成30年度第2回職務執行状況報告

その他報告

《日本大ダム会議 分科会開催》

◆平成30年度第2回 ダム設計基準調査分科会 地震
WG

日 時：平成30年7月18日（水） 14：00～17：00

議 題：1. 委員の交代について

2. 前回議事録確認

3. 米国基準について（修正等）

4. 基準班の進捗状況について

5. 報告書（案）の進捗状況について

6. 今後の予定

7. その他

議 事：委員1名の交代があり報告された。6月と7月に各1回開催された基準班の会合の概要について報告を行うとともに、基準の改訂骨子等についての説明・議論が行われた。報告書案の作成の進捗状況についての報告が行われ、報告書案の内容等について議論が行われた。

出席者：佐々木隆 WG 長，佐藤信光幹事，佐藤弘行幹事，林田洋一，渡部大輔，黒瀬高秀，下山顕治，繁田淳吾，平松大周，富森 淳，川野健一，徳永 篤，尾茂淳平（オブ）

事務局：松本徳久専務理事

5. その他

議 事：前回議事録（案）の説明が行われ了承された。報告書案の進捗状況についての報告が行われ内容等について議論が行われた。基準の一次改定案についての説明・議論が行われた。

出席者：佐々木隆 WG 長，佐藤弘行幹事，林田洋一，黒瀬高秀，繁田淳吾，平松大周，富野森淳，山下哲一，川野健一，徳永 篤，尾茂淳平（オブ）

事務局：松本徳久専務理事

◆平成30年度第3回 編集分科会

日 時：平成30年7月27日（金） 14：00～15：00

議 題：1. 前回分科会議事録確認

2. No.245 2018-10 編集内容について

3. No.246 2019-4 編集方針（案）について

4. その他

出席者：水野光章委員長，中山義紀幹事，北村 匡，國枝達郎（日野浩二代理），石田裕哉，黒木 博，高橋 章

事務局：柴崎佳苗

◆平成30年度第3回 ダム設計基準調査分科会 地震
WG

日 時：平成30年9月14日（水） 14：00～

議 題：1. 前回議事録確認

2. 報告書（案）の進捗状況について

3. 基準（改定一次案）の進捗状況について

4. 今後の予定について

◆平成30年度第2回 国際分科会

日 時：平成30年7月31日（火） 15：00～16：30

場 所：清心丹大会議室

議 題：ICOLD ウィーン年次例会技術委員会報告

議 事：今回は帰国報告会と併催された。最初に、参加状況，論文投稿および展示などについての報告があった。

各技術委員会の実施状況については、分科会長よりの総括報告および委員からの補足説明が行われた。

また、会期中に発生したラオスでのダム決壊事故について、情報提供が行われた。

出席者：濱口達男委員長、柏柳正之幹事、野口博章、北村 匡、小坪洋巳、小坂馨太、森 啓年、森北佳昭、高野 準、山本浩樹、神戸隆幸、坂詰俊介、佐古俊介

事務局：松本徳久専務理事、小金沢彰事務局長、干場朋子

◆平成30年度第2回 「日英ダム技術用語辞典」改訂分科会

日 時：平成30年7月31日（水） 10：00～11：30

- 議 題：1. 前回議事録の確認
2. 趣旨説明（松本専務理事）
3. 作業状況
4. 今後の作業計画
5. 今後の予定

議 事：ICOLD 辞書が更新されて、英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・イタリア語・ポルトガル語・スウェーデン語・スロベニア語の8ヶ国語がウェブサイトで公開されており、この辞書に日本語を加えてもらうように ICOLD に働きかけたい。そのため、更新された ICOLD 用語辞典の語に対応する日本語案を検討する作業を優先して進め、その後順次クロスチェック作業に移ることとした。

出席者：濱口達男、伊藤 博、尾寄佳史、神戸隆幸、佐藤弘行、曾田英輝、中村和男、松本徳久

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子

◆平成30年度第3回 「日英ダム技術用語辞典」改訂分科会

日 時：平成30年9月5日（水） 15：00～17：30

- 議 題：1. 前回議事録の確認
2. 進捗状況確認
3. 語彙集による日本語の確認
4. 今後の作業計画
5. 今後の予定

議 事：日本語案とクロスチェックの結果について確認を行い、日本語がカタカナのみのものではできるだけ外来語ではない日本語でも表記する、英語に対応する日本語がいくつか考えられる場合には積極的に複数の日本語を記載する、「せき」「かんがい」「たい砂」などは漢字を使用する等の日本語確定方針を決定した。この方針とクロスチェックの結果を踏まえて、各委員が分担して

日本語確定作業を行うこととした。

出席者：濱口達男、伊藤 博、尾寄佳史、神戸隆幸、楠見正之、佐藤弘行、曾田英輝、山下哲一、松本徳久

事務局：干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第2回 技術展示企画運営委員会・ワーキンググループ合同会議

日 時：平成30年8月22日（水） 15：00～16：30

- 議 題：1. 委員長挨拶
2. アンケート集約の結果報告と今後の個別対応の必要性について
3. 費用の精算報告
4. 今回の技術展示を振り返っての感想・意見（良かった点、改善すべき点）
5. 今後の展示について（来年度以降の計画）
6. その他

議 事：アンケートの集約結果をもとに、今後の対応について意見が交わされた。回答が必要な項目については、参考となる資料も含めて紹介することを確認した。今回の技術展示の反省点については、事前のアンケートを含め出席した各委員で意見交換を行った。今回運営方法について、委員会とワーキングに分けたことや展示ブースでの説明員の人数を絞ったことについて好感触であった意見が多かった。しかし説明員が展示全体内容を事前に学習するための時間の確保、ワーキンググループ以外の参加者の協力、展示内容について発展・応用可能性の示唆など課題があり、次年度の展示の際に検討することを確認した。また来年の展示についても同じ運営形態として実施することを確認した。

出席者：山口嘉一委員長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、黒木 博、山本與四朗、櫻井寿之、坂詰俊介、楠見正之、伊藤 博、村田智生、長谷川悦央（加瀬俊久代理）、水野 良、松山聡一（山口光昭代理）

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第4回 ダム設計基準調査分科会 洪水WG

日 時：平成30年8月24日（金） 14：00～16：45

- 議 題：1. 前回 WG 議事録確認
2. 海外における Safety Check Flood の位置づけ
3. PMF の算出およびダムの安全評価の取りまとめ方針
4. 報告書の構成案
5. その他

出席者：箱石憲昭 WG 長, 花田弘幸, 喜多伸明, 芳地康正,
佐藤隆宏, 田島圭介

◆平成30年度第4回 大堰堤会議国内委員会の資料収集
WG

日 時：平成30年9月10日（月） 14：00～15：00

議 題：今後の進め方について

議 事：資料の調査を進めてきたが、これ以上の収集は
不可能と判断し、調査については断念する。今
ある資料の中で報告書の取りまとめに入る。

出席者：坂本忠彦委員長, 高橋 章, 松本徳久専務理事,
小金沢彰事務局長

* 開催場所の記載がない場合はすべて（一社）日本大ダム会議
会議室で開催した。

*（オブ）はオブザーバー

《お知らせ》

「ダムの地震解析と耐震規定」に関する日仏技術協力の成果として書籍が出版されました

2013年から行ってきた、「ダムの地震解析と耐震規定」に関する日仏技術協力の成果が6月28日に ICOLD の出版物
として電子出版されました。（経緯については本紙224, 225, 226, 230, 235, 238の各号で紹介しているので参照くだ
さい。）

出版物は CRC プレス Balkema 社の on-line 画面から購入できます（電子書籍：£39.99, 紙の書籍：£199.99）。リンク
は ICOLD の HP に掲載していますのでご確認ください。表紙は田子倉ダムを採用しました。

書籍に掲載された論文の一部は本年の ICOLD ウィーン年次例会の workshop で日仏両大ダム会議から発表され、同じ
く ICOLD 大会で仏側の数名から参加者に紹介されました。ICOLD 総会でも出版を紹介しました。

